

初島地区 津波対策 平面図

レベル1津波
必要堤防高
T.P.+7.0m

レベル2平均津波高 11m
レベル2最高津波高(★) 18m



- (S-2-2)避難方向路面標示(モデル施工の結果による)
- (S-3-1)街灯の新設及びLED化に対する補助
- (S-3-2)避難経路にソーラー式フットライト設置(初島公園まで)

(H-1) 宮の前護岸
開口部陸閘(浮上式)整備

(S-1-1)避難路(階段)新設

(S-1-2)避難路改修・再整備

(S-2-1)避難誘導看板設置(H28)

(S-1-3)避難路改修・再整備

(S-1-4)避難路新設

(S-1-6)避難路新設
(林道の活用・延伸)

(S-1-5)避難路新設

(S-5)第9分団高台移転新築

(S-1-7)避難路改修

(S-4)拠点防災倉庫新設

ハード対策

- ・新たな施設整備は行わない。
(宮の前護岸の開口部への陸閘設置は実施)

ソフト対策

【情報連絡(事前準備)】

- ・津波避難計画作成
- ・防災ガイドブック(ハザードマップ)全戸配布
- ・避難行動要支援者避難支援計画(個別計画)作成

【情報連絡(発災後)】

- ・Jアラート(全国瞬時警報システム)
- ・Jアラート緊急割込み放送(FM熱海湯河原)
- ・緊急速報メール(エリアメール)による情報配信
- ・メールマガジン・FMラジオ・ケーブルテレビ
- ・同報無線デジタル化
- ・「災害用伝言ダイヤル171」の活用による安否確認

**避難開始時間および避難時の移動
速度を速める**

- 現況維持(護岸)
- 新規施設整備(護岸・避難路)
- 新規施設整備(陸閘)
- 🚶 避難場所
- ← 津波浸水想定区域外への避難方向
- レベル2津波浸水エリア